

舞鶴工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)		授業科目	メディアリテラシー	
科目基礎情報							
科目番号	0068		科目区分		専門 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		履修単位: 1		
開設学科	電気情報工学科		対象学年		1		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材	入門マルチメディア : CG-ARTS協会						
担当教員	舩木 英岳						
到達目標							
1 デジタル情報について理解し, 説明できる 2 メディア使用能力について理解し, 説明できる 3 メディア表現能力について理解し, 説明できる 4 メディア受容能力について理解し, 説明できる							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	デジタル情報について理解し, 説明できる		デジタル情報について理解し, 大まかに説明できる		デジタル情報について理解や説明ができない		
評価項目2	メディア使用能力について理解し, 説明できる		メディア使用能力について理解し, 大まかに説明できる		メディア使用能力について理解や説明ができない		
評価項目3	メディア表現能力について理解し, 説明できる		メディア表現能力について理解し, 大まかに説明できる		メディア表現能力について理解や説明ができない		
評価項目4	メディア受容能力について理解し, 説明できる		メディア受容能力について理解し, 大まかに説明できる		メディア受容能力について理解や説明ができない		
学科の到達目標項目との関係							
学習・教育到達度目標 (A) 学習・教育到達度目標 (B)							
教育方法等							
概要	メディア・リテラシーとは, 世の中にある数え切れないほどの沢山の情報メディアを主体的に読み解いて必要な情報を引き出し, その真偽を見抜き, 活用する能力のことであり, 次の三つの側面に大別することができる. (1) メディア受容能力: メディアから送り出される情報を批判的に読みとき, メディアがどのように現実を構成しているのかを理解すること. (2) メディア使用能力: メディア機器を自らのものとして使いこなす能力. (3) メディア表現能力: メディアを用いて表現し, 他者とのコミュニケーションを行うこと.						
授業の進め方・方法	講義を中心に授業を進める。主にプロジェクトを使用して説明していく。講義の間に, 重要な内容について適宜学生に質問して, 理解しているかどうかを確認する。 また, 必要に応じて時間外学習としてレポート課題を課す。						
注意点	【成績の評価方法・評価基準】 定期試験の成績を60%, レポート課題 (宿題を含む) を40%とし, その合計を100点満点として評価する。到達目標に基づき, デジタル情報, メディア使用能力, メディア表現能力, メディア受容能力についての理解力についての到達度を評価基準とする。 【教員の連絡先】 研究室: A棟3階 (A-314), 内線電話: 8968, e-mail: funakiアットマークmaizuru-ct.ac.jp (アットマークは@に変えること。)						
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	シラバス内容の説明, アナログとデジタル, マルチメディアについて		1 デジタル情報について理解し, 説明できる		
		2週	デジタル端末, コンピュータの構成, OSの種類		1 デジタル情報について理解し, 説明できる 2 メディア使用能力について理解し, 説明できる		
		3週	ファイルフォーマット, 文章の作成, 画像処理		1 デジタル情報について理解し, 説明できる 2 メディア使用能力について理解し, 説明できる		
		4週	映像と音楽の編集, 3次元CG, Webページの作成		1 デジタル情報について理解し, 説明できる 2 メディア使用能力について理解し, 説明できる		
		5週	インターネットの仕組みと役割, インターネット接続		2 メディア使用能力について理解し, 説明できる 3 メディア表現能力について理解し, 説明できる		
		6週	ブロードバンドネットワーク, モバイル通信		2 メディア使用能力について理解し, 説明できる 3 メディア表現能力について理解し, 説明できる		
		7週	WWW, 電子メール, SNS		2 メディア使用能力について理解し, 説明できる 3 メディア表現能力について理解し, 説明できる		
		8週	中間試験				
	4thQ	9週	オンラインショップ, 金融サービス, コンテンツ配信		2 メディア使用能力について理解し, 説明できる 3 メディア表現能力について理解し, 説明できる		
		10週	情報家電, テレビのデジタル放送,		2 メディア使用能力について理解し, 説明できる 3 メディア表現能力について理解し, 説明できる		
		11週	ICカード, 交通におけるマルチメディア		2 メディア使用能力について理解し, 説明できる		
		12週	医療と福祉, 行政サービス		2 メディア使用能力について理解し, 説明できる		
		13週	セキュリティ		2 メディア使用能力について理解し, 説明できる		
		14週	インターネット上の情報 (1)		4 メディア受容能力について理解し, 説明できる		
		15週	インターネット上の情報 (2)		4 メディア受容能力について理解し, 説明できる		
		16週	期末試験				
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週

評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計
総合評価割合	60	0	0	0	40	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	60	0	0	0	40	0	100
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0